

住みよく豊かに。

西宮市を、

西宮市議会議員候補

自民党
公認

かみたにゆみ

経歴

医師(高田上谷病院医師)、介護施設経営者、
幼稚園経営者、自民党兵庫県連女性局次長。

西宮市医師連盟・西宮市薬剤師会
西宮市歯科医師連盟
西宮市私立幼稚園連合会
兵庫県私立幼稚園協会

推薦
団体

西宮市を、 住みよく豊かに。

安心して暮らせる西宮を。

医療・介護・福祉を守り
ご高齢の方々を大切に想い
子どもたちの未来を守る。

現場の声を、西宮市政へ

私は医師として、

長年医療の現場で患者さんと向き合ってきました。

そこには、医療や介護、子育て、地域の暮らしなど、

様々な不安や課題があります。

どうすれば高齢者の方々が安心して暮らせるのか。

どうすれば子どもたちが安全に育つ社会をつくれるのか。

その答えは、現場の声を市政に届けることだと私は考えています。

私はこれまで、西宮市議会議員として2期8年間、

医療・福祉・教育・地域の課題に取り組んできました。

医師としての経験を活かし、

高齢者救急体制の整備、医療と介護の地域連携、

看護師や介護人材の確保、女性の健康対策、

子育て支援、防災対策、北部地域の交通課題など、

市民生活に直結するテーマについて議会で質問と考の提言を

行ってきました。

議会を離れていたこの3年間も、

医療の現場で患者さんと向き合いながら、

地域の課題を改めて実感してきました。

また私は、介護施設を運営する立場として介護の現場を、

幼稚園を運営する者として教育や子育ての現場を、

日々見つめています。



父・西宮市議会議員 上谷幸彦(7期28年間)。
さくらやまなみバスをはじめ、市の南北格差問題、
利便性向上に取り組み、全力で駆け抜けました。

その志を引き継ぎ、かみたにゆみも

西宮市議会議員に。

皆様に支えられ、西宮市政の発展に

全力を尽くして参りました。



北部の思い。
父の思い。
かみたに
ゆみの思い。

そして、西宮北部に暮らす市民として、
交通や医療など地域の課題も身近な問題として感じています。

さらに私は、

妊娠・出産・子育てを経験してきた一人の女性でもあります。

だからこそ私は、

医療の現場から

介護の現場から

子育ての現場から

地域の暮らしの現場から

本当の現場の声を、西宮市政へ届けます。



医療・介護・福祉を守り、

ご高齢の方々を大切に想い、

子どもたちの未来を守る。

市民の暮らしに寄り添う政治を、

これからも続けていきたい。

まごころ市政を、もう一度。

かみたにゆみ



医師として医療の現場で患者さんと向き合い、目の前の患者さまやそのご家族が、どうすれば不安から解放され、心から安心して暮らせるのか日々考えながら診療を続けてきました。

「どうすれば、 安心できる社会になるのだろうか。」

そう自問しながら医療に向き合う中で、私は次第に強く思うようになりました。地域には、まだ多くの不安や課題がある。そしてその声を、行政へ正確に届ける役割が必要だということ。

人口減少と急速な高齢化が進む今、医療・介護・福祉の重要性はますます高まっています。医療と介護の連携、人材不足への対応、ICTの活用、そして予防医療の推進。これらの課題に向き合いながら、高齢者の方々が安心して暮らせる社会をつくるのがこれからの大きな使命だと感じています。市議会議員として2期8年医療・福祉・教育・地域の課題に取り組んできました。

特に、医師として医療の現場で働く立場から、命と暮らしを守る政策に力を注いできました。市政は、市民の暮らしそのものです。現場の声を知らない政治では、本当に必要な政策は生まれません。

だからこそ私は、**現場の声を市政へ届ける政治を大切にしてきました。**



- 高齢者救急と地域医療体制の整備
- 医療と介護の地域連携の強化
- 看護師・介護人材の確保
- ICTを活用した地域医療ネットワークの推進
- 子宮頸がん検診など女性の健康対策
- 子育て支援と教育環境の充実
- 投票所のバリアフリー化
- 豪雨災害時の道路通行と防災対策
- 高齢者の熱中症対策
- 難病患者支援
- 通学路の安全対策
- 空き家対策
- 地域包括ケアシステムの推進
- 西宮北部地域の交通課題

など、市民生活に直結する課題に取り組んできました。単なる批判ではなく、具体的な提案を行う議会活動を続けてきました。



これからも、変わらず。かみたにゆみの政治の原点は「市民の声を市政へ届けること」まごころ市政を、もう一度。医療・介護・福祉を守り、ご高齢の方々を大切に想い、子どもたちの未来を守りたい。



私は医療従事者として、そして医療・福祉・教育の現場に携わる一人の市民として、現場で起きている現実を行政へ正確に伝え、市民の安心につながる考えを実現していきたいと考えています。子育て世代の不安、教育現場の課題、高齢化社会の中で求められる医療や介護の在り方。それらを机上の議論ではなく、現場を知る立場から市政へ届けていきたい。

そして、西宮北部に暮らす市民として、交通・医療・生活環境など地域の課題にも真摯に向き合います。

女性として、妊娠・出産・子育てを経験してきた立場から、女性や子育て世代の声も市政へ届けていきます。

医療の現場から 介護の現場から 子育ての現場から 地域の暮らしの現場から

本当の現場の声を、もう一度、西宮市政へ。

まごころ市政を、もう一度。



かみたにゆみ